

# 令和 2 年度放射線安全取扱部会年次大会 (第 61 回放射線管理研修会) のお知らせ (1)

## 令和 2 年度放射線安全取扱部会年次大会実行委員会

令和 2 年度の放射線安全取扱部会年次大会は九州支部が担当します。九州で開催する大会は、福岡市(第 39 回)、長崎市(第 47 回)、鹿児島市(第 54 回)と続き、今回は“九州のど真中”熊本市で開催します。2016 年 4 月に発生した震度 7 の熊本地方地震により、益城町などの震源地を中心に熊本市内にも甚大な被害が発生しました。会場はその被害を受けた熊本城に隣接する熊本市民会館です。再建・修復されつつある熊本城を見ながら、放射線の安全取扱や管理、危機管理等について語り合ひましょう。また、噴煙を上げる阿蘇山や有明海に沈む夕日等九州地方の魅力も存分にお伝えできればと思っています。以下に年次大会の概要についてお知らせします。

### 年次大会概要

○開催日：令和 2 年 10 月 29 日(木)、30 日(金)

○会 場：市民会館シアーズホーム夢ホール(熊本市民会館)熊本県熊本市中央区桜町 1-3

事前参加登録、受付開始時期等詳細は、日本アイソトープ協会ホームページ(<https://www.jrias.or.jp>)でご確認ください。

参加費	事前登録	当日登録
年次大会 一般	6,000 円	7,000 円
学生会員	2,000 円	—
交流会 一般	5,000 円	6,000 円
学生会員	2,000 円	—

学生会員の登録は、事前のみとなります。入会にあたり年会費として 1,000 円を申し受けます。

### プログラム概要

今大会は、新型コロナウイルス感染による国内外の緊急対応のなか始動することになりました。マスコミ等からの連日の感染情報の発信状況が、2011 年の福島第一原発事故、2016 年の熊本震災時の状況によく似ていると感じています。ややもすると忘れがちな原発事故や大震災等への対応について、改めて現状を整理すると共に、将来、何が必要になるかを考え、情報をまとめ、会員の皆様が情報発信できるきっかけの大会にしたいと考えています。放射線

の安全取扱や管理、危機管理等の話題を、特別講演 3 題、シンポジウム 3 テーマに取り入れられるように企画しています。

また、九州支部による年次大会共催企画として、1 日目終了後、会場より交流会会場の KKR ホテル熊本までの熊本城散策ツアー(2 コース、30 分程度)を計画しています。詳細は改めて日本アイソトープ協会ホームページ等でお知らせします。

### ポスター発表募集

全国の様々な放射線取扱施設で、放射線安全管理等の実務を担当されている方々の情報交換の場として、今回もポスター発表を募集します。ポスターは、会場 2F ホールのロビーに展示します。また、それぞれの方から PowerPoint ファイル(1 枚：表題、発表責任者、図又は表 1、簡潔な結論)を提出していただき、ポスター発表前に簡単な「ポスター発表の紹介(発表者：実行委員)」を行いたいと考えています。皆様のご応募を心よりお待ちしております。

なお、申込みは、日本アイソトープ協会のホームページ(<https://www.jrias.or.jp>)「令和 2 年度放射線安全取扱部会年次大会(第 61 回放射線管理研修会)のお知らせ」の「ポスター発表募集」からお願いします。お申込みいただいた内容(表題、発表責任者)は、「ポスター発表一覧」として *IsotopeNews* 10 月号に掲載する予定です。

○発表申込期限：8 月 3 日(月)

○要旨提出期限：8 月 17 日(月)

○ファイル提出期限：10 月 16 日(金)

### 【連絡先】

○放射線安全取扱部会 事務局

日本アイソトープ協会 学術課

〒113-8941 東京都文京区本駒込 2-28-45

☎ 03-5395-8081 FAX03-5395-8053

E-mail [gakujutsu@jrias.or.jp](mailto:gakujutsu@jrias.or.jp)

今後、開催内容に変更が生じた場合、当協会ホームページや本誌次号でお知らせします。(本誌事務局)